

ご寄付のお願い

● ブルキナファソ避難民支援 ●

- 日本ではほとんど報道されていませんが、西アフリカのサヘル地域を中心とする国々（マリ、ニジェール、ブルキナファソ等）ではここ数年、武装集団によるテロ活動が激化しており、多くの犠牲者が出ています。
- ブルキナファソの場合、既に国土の 4 割以上が武装集団による支配下にあると言われており、国民の 1 割弱にあたる約 200 万人が居住地を追われて難民化しています。
- 「緑のサヘル」が活動している地域でも、村々を離れて地域の中心であるコングシ市に避難する住民が急増しており、その数は他の地域から逃れて来た避難民と合わせ、2 万人を越えています（そのうちの 6 割は子どもたちです）。
- これらの人々は、市内の 20 か所に分散して避難生活を送っていますが、食料や生活用品の不足によって困窮を極めており、既に始まっている乾季の猛暑を乗り切ることが出来ない懸念もあります。



コングシ市内の小学校で避難生活を送る人々。
こうした避難所が 20 か所に設けられています。



配給を待つ避難民。居住地を追われた人々には支援物資だけが命綱です。

- ・「緑のサヘル」は現地 NGO である AJPEE（環境畜産保全青年協会）と協力し、避難民と生活困窮者を対象とした炊き出しや、食料の配布を始めていますが、資金的な問題のため十分な活動が行なえていません。



連日実施されているお粥の炊き出し。関係者総出で作業に当たっています。



炊き出しの順番を待つ避難民。強烈な日差しの下で、長時間並ぶのは重労働です。



「緑のサヘル」の支援によって調達された配布用穀物。まだまだ量が足りていません。



現地 NGO が配布した食料と調理油。簡単に調理出来るものが中心になります。

- ・現地では多くのものが不足していますが、まずは穀物を始めとした基本的な食料の配布に重点を置きたいと考えています。一人でも多くの命を救うために、ご支援をお願いします！

ご寄付の振込先

郵便振替口座 00120 - 7 - 419488 緑のサヘル

※ニュースレターに振込用紙が同封されている場合は、そのままご利用いただけます。